

帯広市立北栄小学校 学校便り26号



ほくえい

<http://www.hokuei.obihiro.ed.jp>

令和4年12月14日 発行者 校長 池下 栄里子

- 思いやりのある子
- たくましい子
- 助け合う子
- よく考える子
- 進んでやる子

中学校入学への期待が高まりました

先日、帯広第一中学校の先生が来校し、6年生の出前授業を行って下さいました。子どもたちは、初めのうちは少し緊張した様子でしたが、テンポが速い中学校の先生の授業を受けていくうちに、中学校という新しいステージへのあこがれを感じていたようでした。中学校での学習や部活動、生活全般について教えていただき、中学校入学に大きな期待をもつことができた子どもたちでした。



数学もゲーム感覚であっといいう間の1時間

「起立・礼・『お願いします』」中学校方式のはじめのあいさつ

国際交流学習「メキシコ」について学ぶ

先月の3年生に続いて、今回は4年生で国際交流学習を行いました。帯広市観光交流課国際交流員を講師として、メキシコの文化や自然、食べ物や小学校のことなどを映像を見せてもらいながら教えていただきました。

メキシコの小学校では給食がなく、午後2時



頃下校してから家族と食事をするなど、日本との違いを比べながら興味深くお話を聞いていました。

学校便り25号でお知らせした「12月の予定」に訂正があります。

- ① 26・27日の学習スタジアムは感染状況を考慮し中止とします。
- ② 冬季休業は1月12日(木)までです。以上です。よろしくお願いいたします。

訂正

「とかち家族だんらんノーテレビデー」

一中エリアの取組として、標記のノーテレビデーについてご案内したところ、多くのご家庭でチャレンジしていただきました。その感想が寄せられましたので、一部ですがご紹介します。

【子どもの感想】

☆お家の人に話を聞いてもらうのがうれしかった。

☆テレビを見ないで家族と会話をすると、普段しゃべれないことが言えた。

☆ご飯を食べているときにテレビを見ないで家族とお話ししながら食べるのも楽しかった。

【おうちの人からの一言】

○食事中的会話が増え、その日のことなど色々話すことができたため、本人も楽しく食事ができていたようでした。

○きちんと時間を決めてしっかり切り替えることができました。頑張りました。

用紙の提出にご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

今年度は、2月に2回目を
行いますので、ぜひご家族で
チャレンジしてみてください。



給食時間の「黙食」緩和に向けて

給食時間等に対話をしながら食事を楽しむことは、子どもたちの学校生活に潤いをもたせ、豊かな人間関係をつくる上でも必要なことです。昨日、「給食時間における会話等の対応について」のプリントを配布し、本校の考え方をお伝えしたところ、感染状況を見極めた上で校内ルールを守りながら、子どもたちにとって



楽しい給食時間になるよう進めていきます。